

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL：03-5253-8111 内線 42353
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成21年1月22日

改善対策届出番号	376	改善対策開始日	平成21年1月23日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 代表取締役 福井 威夫		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	施錠装置(キーインタロック)			
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	キーインタロック機構（ATのPポジション以外でキーが抜けにくい機構）を制御する統合ユニットの電気回路が不適切なため、Pポジション以外でイグニッションのオフ操作を繰り返すと当該回路が損傷するものがある。そのため、キーインタロック機構が作動しなくなり、ATセレクトレバーがPポジション以外であってもキーが抜け、駐車ブレーキをかけ忘れていた場合、駐車中に車両が動き出すおそれがある。			
改善対策の内容	全車両、統合ユニットを対策品と交換する。			
不具合件数	2件	事故の有無	人身1件	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 			

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	改善対策 対象車の台数	備考
ホンダ	LA-JD1	ザッツ	JD1-1000004～JD1-1045697 平成14年1月24日～平成16年2月4日	45,693	
			JD1-2000003～JD1-2009838 平成14年1月24日～平成16年1月23日	9,836	
			JD1-8000001～JD1-8000065 平成14年9月6日～平成15年12月5日	65	
	ABA-JD1		JD1-1100001～JD1-1143659 平成16年2月4日～平成17年12月28日	43,659	
			JD1-1200002～JD1-1240670 平成18年3月21日～平成19年6月23日	40,669	
			JD1-2100001～JD1-2103641 平成16年2月4日～平成17年12月27日	3,641	
			JD1-8200001～JD1-8200071 平成16年2月6日～平成17年11月30日	71	
			JD1-8300001～JD1-8300251 平成16年3月11日～平成17年12月20日	251	
			JD1-8400001～JD1-8400091 平成16年4月20日～平成17年12月20日	91	

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	改善対策 対象車の台数	備考
ホンダ	LA-JD2	ザッツ	JD2-1000005 ~ JD2-1007535 平成 14 年 1 月 24 日 ~ 平成 16 年 1 月 23 日	7,531	
			JD2-2000013 ~ JD2-2002725 平成 14 年 1 月 24 日 ~ 平成 16 年 1 月 22 日	2,713	
			JD2-8000001 ~ JD2-8000021 平成 15 年 1 月 27 日 ~ 平成 15 年 11 月 10 日	21	
	ABA-JD2		JD2-1100001 ~ JD2-1106498 平成 16 年 2 月 4 日 ~ 平成 17 年 12 月 27 日	6,498	
			JD2-1200001 ~ JD2-1206576 平成 18 年 3 月 21 日 ~ 平成 19 年 6 月 22 日	6,576	
			JD2-2100001 ~ JD2-2101260 平成 16 年 2 月 4 日 ~ 平成 17 年 12 月 26 日	1,260	
			JD2-8100001 ~ JD2-8100019 平成 16 年 5 月 17 日 ~ 平成 17 年 11 月 22 日	19	
(計 4 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 14 年 1 月 24 日 ~ 平成 19 年 6 月 23 日	(計 168,594 台)		

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。